



地主神社本殿・拝殿 修理前 外観

その他の保存修理現場

① じしゅじんじゃ 地主神社 本殿及び拝殿 かんえい 重文

京都市東山区

〈屋根葺替・部分修理・塗装修理〉

寛永8年(1631)

清水寺本堂の北側に立地し、おおくにぬしのみこと 大国主命を主祭神として5柱の祭神を祀っています。現在の社殿は、かんえい 寛永6年(1629)に清水寺の堂宇とともに火災で焼失した後に再建されました。今回の修理では、本殿・拝殿とも耐用年数を迎えた檜皮葺屋根の葺替と塗装修理を行います。また、併せて耐震補強工事を行います。